

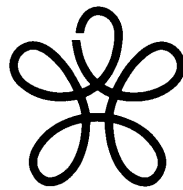
ISSN 0385-8367

MEDICAL JOURNAL OF KINKI UNIVERSITY

近畿大学医学雑誌

第25卷 第2号

2000



MEDICAL JOURNAL OF KINKI UNIVERSITY

近畿大学医学雑誌

第25巻 第2号 2000

目 次

原 著

性同一性障害患者の性差	真鍋幸嗣, 花田雅憲, 上石 弘	165
小児腎盂腎炎における κ light chain および IgA の尿中排泄率と尿円柱形成機序	金崎光治	171
培養骨膜細胞とフィブリン複合体を用いた骨のティッシュ エンジニアリング	朝村真一	183
滑膜線維芽細胞に対する灌流負荷によるアポトーシスの誘導と細胞内カルシウムイオンの関与	岡本佳之	199
新生児期における顆粒球の機能とサイトカインによる活性化の検討	山本清一郎	209
角膜上皮創傷治癒におけるプロスタグランジンの作用機序について	月山純子	221
Dispatch カテーテルを用いた tPA 注入による家兎総腸骨動脈血管傷害後の内膜過形成防止	井上嘉一, 金政 健, 石川欽司	229
短時間作用型及び持続型ニフェジピンの心筋梗塞再発に与える影響	谷和孝昭, 木村彰男, 宮高 昌, 金政 健, 石川欽司	239
手術体位における顔貌の変化とその三次元解析	丹羽幸司	259
Drug Delivery System を応用したラット慢性高エンドトキシン血症モデルに関する研究	小角卓也	271
大腸癌における oncofetal fibronectin と galectin-3 発現	中嶋章浩, 犬房春彦, 中村正人, 足立俊之	281
視神経炎の診断と治療に関する研究	中村紀孔	291

症 例

von Recklinghausen 病に大動脈解離を合併した 1 症例	池田章子, 金政 健, 林 孝浩, 高井博之, 宮高 昌, 良本英彦, 井上嘉一, 森井秀樹, 内藤方克, 石川欽司, 木原幹洋	301
退行期から老年期に実体的意識性を呈した老年期精神障害の 3 例	向井泰二郎, 杉本美和, 人見一彦	307
憑依状態により二重記憶を形成することで安定した遅発性精神分裂病の 1 例	向井泰二郎, 人見一彦	311

第48回 近畿大学医学会学術講演会

プログラム.....	27A
近畿大学医学会賞受賞者リスト.....	29A
抄録.....	33A
索引 (25巻1号, 2号)	317

Author Index (25卷1号~2号)

- A 足立俊之281
 朝村真一183
- F 船内正憲149
- H 浜田欣哉149
 花田雅憲165
 長谷川隆弥155
 橋本圭二149
 林孝浩155, 301
 肥田仁一107
 東芝昌樹43
 平井昭彦119
 平井久也129
 人見一彦307, 311
 堀内房成43
- I 池田章子155, 301
 生駒真也149
 今西幸仁119
 今野元博129
 井上嘉一155, 229, 301
 犬房春彦281
 乾浩己119
 石川欽司155, 229, 239, 301
- K 上石弘165
 金丸昭久69, 149
 金政健155, 229, 239, 301
 金崎光治171
 加藤道男129
 川端一史59
 川合右展1
 河合功99
 木原幹洋301
 木村彰男239
 木村英嗣69
 木下浩二149
 小角卓也271
 黒田隆也13
- M 真鍋幸嗣165
 松倉章子35
 松村巧161
 三井真奈美91
 宮高昌239, 301
 森井秀樹155, 301
 向井泰二郎307, 311
- N 内藤方克155, 301
 中林孝之155
 中村正人281
 中村紀孔291
 中坂義邦51
 中嶋章浩281
 西坂文章25
 丹羽幸司259
- O 大野基樹149
 大野恭裕59
- 大柳治正129
 岡本佳之199
 奥野清隆99
- R 良本英彦301
- S 佐野徹明69
 佐々木剛155
 嶋田高広69
 杉本美和307
 杉山昌史149
- T 高橋均161
 高井博之301
 田中勝喜139
 谷和孝昭239
 辰巳陽一69
 所忠男107
 月山純子221
- U 内田寿博107
- W 綿谷正弘119
- Y 山口博史79
 山本清一郎209
 兪炳碩149

Subject Index (25巻1号～2号)

- A adhesion molecules209
 adult T-cell leukemia43
 angiotensin II91
 animal model271
 antiphospholipid antibody syndrome149
 aortic dissection301
 apoptosis129
 apoptosis (アポトーシス)199
 atherosclerotic rabbit229
 アトピー性皮膚炎35
 axonal change51
- B Bax129
 17番染色体119
 ビクニン35
 ブラジキニン25
 butyrate59
- C *Candida* species13
 Castleman's disease69
 chamber method51
 chemokine59
 chronic hyper-endotoxemia271
 cilazapril91
 cilostazol51
 cytokine209
- D 大腸癌281
 diabetic neuropathy51
 Dispatch catheter229
 drug delivery system271
- E E-セレクトイン99
 江戸時代161
 endogenous retrovirus43
 estrogen79
 experimental diabetic neuropathy91
 extracellular matrix139
- F FISH 法119
 flow cytometry13
 FTM (female to male transsexual)165
 フィブリン183
 FUN-113
- G G1 arrest129
 galectin-3281
 granulocyte209
 gravity259
 Gro- α 59
 逆流腎症 (RN)171
- H 華岡青洲161
 ヒアルロン酸 (HA)25
 ヒスタミン25
 非ステロイド抗炎症薬 (NSAIDs)221
 表皮成長因子 (EGF)221
 憑依体験311
 hypertension301
- I IEC-659
 医学史161
 胃癌129
 immune suppression69
 インターロイキン1 (IL-1)25
 intimal hyperplasia229
 intracellular calcium ion (細胞内カルシウムイオン)199
- K 角膜上皮221
 冠動脈造影 (CAG)155
 肝類洞内リンパ球99
 関節軟骨細胞25
 肝転移99
 経皮的冠動脈形成術 (PTCA)155
 蛍光 in situ hybridization119
 血管内超音波内視鏡 (IVUS)155
 血小板活性化因子 (PAF)1
 気道反応性亢進1
 気管支喘息1
 古医方161
 骨膜細胞183
 骨再生183
- L large fiber51
 laser light scanner259
 liver regeneration139
 local recurrence107
 ロイコトリエン (LT)1
- M α 2 macroglobulin69
 丸散便覧161
 マスト細胞35
 Matrix metalloproteinase139
 maxillo-facial surgery259
 MCP-159
 MIC13
 MTF (male to female transsexual)165
- N neural invasion107
 neuraminidase99
 newborn209
 二重見当識311
 尿円柱形成171
 乳癌119
 N ω -nitro-L-arginine91
- O oncofetal fibronectin281
 osteoclast79
 osteopontin79
- P p21129
 p53 wild type129
 Palmaz-Schatz スtent155
 plasminogen139
 plasminogen activator139
 plasminogen knockout mice139
 posture change259
 protease209
 プロスタグランジン (PG)221
- R rat271
 reactivation43
 rectal cancer107

	restenosis	229
	老年期精神障害	307
S	細胞内カルシウムイオン濃度 ($[Ca^{2+}]_i$)	25
	細胞増殖	221
	性同一性障害	165
	染色体不安定性	119
	sialy Lewis X	99
	視覚誘発電位	291
	心筋梗塞	239
	心事故	239
	視神経炎	291
	small fiber	51
	soft tissue	259
	創傷治癒	221
	想像の友達	307
	水素クリアランス法	91
	superoxide	209
	susceptibility testing	13
	ステロイドパルス治療	291
	社会適応	165
	synovial fibroblast (滑膜線維芽細胞)	199
	systemic lupus erythematosus	149
	宗教儀式	311
T	Tamm-Horsfall glycoprotein (THGP)	171
	テイッシュエンジニアリング	183
	tenascin	107
	TGF- β 1	107
	thrombocytopenia	149
	three-dimensional analysis	259
	遅発性分裂病	311
	tissue plasminogen activator	229
	トリプターゼM	35
	トロンボキサン A2 (TXA2)	1
	多発性硬化症	291
	中心フリッカー値	291
V	vascular injury	229
	vesioureteral reflux (VUR)	171
	von Recklinghausen disease	301
Y	予後因子	119, 281
Z	自家移植	183
	磁気共鳴画像	291
	腎瘢痕	171
	実体的意識性	307
	持続型ニフェジピン	239
	術前化学療法	129

近畿大学医学会会則

第 1 条 本会は、近畿大学医学会と称する。

第 2 条 本会は、医学の進歩発展に寄与し、医学的知識の向上と、会員相互の親睦を図ることを目的とする。

第 3 条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

1. 近畿大学医学雑誌および Acta Medica Kinki University の発行
2. 学術講演会の開催
3. 学術図書の発行
4. その他本会の目的を達成するために必要な事業

第 4 条 本会は、次の会員をもって組織する。

正 会 員 近畿大学医学部に所属する教員，研修医，大学院学生および特別研究生

近畿大学学園の医学部以外の教職員および研究員で本会に入会を希望し評議員会で承認されたもの

近畿大学医学部卒業生

準 会 員 近畿大学医学部に在学する学生

名誉会員 本会の発展に著しい貢献のあった者で、幹事会の提議により評議員会で承認されたもの

特別会員 前記会員のほか、本会の主旨に賛同し入会を希望する医学関係者で評議員会で承認されたもの

賛助会員 本会の主旨に賛同し、本会に援助することを希望するもので評議員会で承認されたもの

第 5 条 会員は、附則に定める会費および入会金を納入しなければならない。

2. 会費を納入した会員は、近畿大学医学雑誌および Acta Medica Kinki University の配布を受けるほか、第 3 条の事業に参加することができる。
3. 準会員は第 3 条の事業に参加できるが雑誌の定期的配布は受けられない。但し学術講演会や雑誌に発表した場合は当該巻号の雑誌を希望により受けることができる。

第 6 条 本会に次の役員をおく。

会 長 1 名 近畿大学医学部長がこれにあたる

副 会 長 1 名 会長が委嘱する

顧 問 若干名 会長が委嘱する

幹 事 若干名 会長が委嘱する

評 議 員 若干名 会長が委嘱する

監 事 2 名 会員中より評議員会で選出し会長の承認を得る

2. 役員任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。

第 7 条 会長は、本会を統轄し、必要に応じて幹事会、評議員会を開催し、その議長となる。

2. 副会長は、会長を補佐し、会長が不在のときは、これを代行する。

第 8 条 幹事は、幹事会を組織し、本会の会務（庶務・会計・編集その他）を分担し執行する。

第 9 条 評議員は、評議員会を組織し、本会の重要事項を評議する。

第 10 条 監事は、本会の会計および資産などを監査する。

第 11 条 総会は、年 1 回これを開催し事業の報告などを行う。

第 12 条 本会の会則を変更する場合は、評議員会において出席者の 2 分の 1 以上の同意を必要とする。可否

同数のときは議長の決めるところによる。

ただし評議員会の成立は2分の1以上の出席を要する。この場合委任状をもって出席に代えることができる。

第13条 本会の会計年度は、毎年1月1日から始まり12月31日に終わる。

第14条 本会の事務所は、近畿大学医学部内におく。

附 則

1. この会則は、昭和51年11月1日から施行する。
2. この会則の改正は、平成10年6月18日から施行する。
3. 会費および入会金は次のごとく定める。

	会 費	入会金
正 会 員	年額 3,000円	1,000円
準 会 員	会費, 入会金ともに無料とする	
特別会員	年額 3,000円	1,000円
賛助会員	年額 50,000円以上	

なお、会費・入会金を変更する場合は評議員会において定め、会員にその旨通知する。会費は、年度始めに前納する。

4. 会費未納の場合は、会員の資格を失う。
5. 会長は、編集委員若干名を医学部教員中から委嘱する。

編集委員は、医学雑誌等の発行に関する業務を行う。任期は2年とし、再任を妨げない。

近畿大学医学会雑誌投稿規定

1. 近畿大学医学会は公式に2種の雑誌を刊行している。その一つは欧文誌の Acta Medica Kinki University (Acta Med Kinki Univ) で、用語は英語とするが、ドイツ語あるいはフランス語の論文も受付ける。他は和文誌の近畿大学医学雑誌(近畿大医誌)で、用語は日本語とする。
2. 投稿者は原則として近畿大学医学会会員に限る。ただし、編集委員会が特に依頼したものはこの限りではない。
3. 論文は医学に関する創意的な原著、総説、症例報告などで、原則として他の刊行物に発表もしくは受理されていないものに限る。
4. 原稿は良質な用紙を用い、本規定および別に定める原稿作成要項に従って作成され、内容と体裁が整っており、直ちに印刷することができる状態のものでなければならない。
5. 原稿の本文の長さ、ならびに図、表、および文献の数は全体のバランスにより制限することがある。
6. ヒトを対象とする研究の報告は、ヘルシンキ宣言の原則にのっとり倫理的になされたものである事を記載しなければならない。また、動物実験の報告は動物愛護の精神に基づき倫理的になされたものである事を記載しなければならない。
7. 既出版の図表などの引用については出版社および著者の承認書を添付し、また個人識別ができる患者の写真を掲載するときは、患者本人もしくは法定代理人の承諾の手紙を添付することが必要である。
8. 投稿の際は、原稿(original)およびコピー4部ならびに編集委員会所定の連絡票および原稿チェックリストを提出する。
9. 共同執筆の場合、近畿大学医学会所定の書式で、すべての共著者が当該原稿の投稿を承認したことを記述した資料を添付すること。
10. 投稿原稿の掲載の可否は、すべて編集長が依頼した担当編集委員及び複数の査読者による査読を経て、決定される。
11. 論文の掲載の順序は、原則として完成原稿の受理日の順とする。ただし、校正等に要する時間によっては掲載される号が変わることがある。
12. 校正は著者の責任において行われる。著者校正は初校のみとする。初校にあつては必要最小限の訂正に止め、行の増減を伴わないよう配慮すること。組版に影響するような大きな修正は編集長の許可を必要とする。指定の期日までに返却されないときは編集委員会の責任校了とする。
13. Acta Med Kinki Univ については、カラー写真の費用は全額著者が負担するものとする。近畿大医誌については、組版代および図版(写真を含む)費用の全額を著者が負担するものとする。また両誌とも別刷についてはすべて有料とする。尚、編集委員会からの依頼論文など特殊な場合の経費については、別途に定める。
14. 特急査読論文として当該年度の3月15日に学位記を授与されるための論文(甲)を9月1日より10月31日までの間に投稿する場合、近畿大学医学会事務室に特急査読料(100,000円)を納付した後に受付される。
15. 発行予定は、Acta Med Kinki Univ では年4号(3, 6, 9, 12月)、近畿大医誌では年2号(6, 12月)とする。
16. 投稿先は〒589-8511大阪狭山市大野東377番地の2 近畿大学医学部 近畿大学医学会雑誌編集室(電話0723-66-0221 内線3218 FAX0723-66-8810)とする。著者本人が持参するか、書留郵便で郵送すること。
17. 「原稿作成の手引」は各巻の第1号に掲載されている。また、必要な場合は編集室に直接申込むこと。

(1996年12月1日改訂)

近畿大学医学会役員

会 長	安 富 正 幸	幹 事 (会計)	石 川 欽 司
副 会 長	鈴 木 庸 之	〃 (編集)	戸 村 隆 訓
顧 問	野 田 起一郎	〃 〃	青 木 矩 彦
幹 事 (庶務)	奥 秀 喬	評 議 員	教 授 全 員
〃 〃	松 尾 理	監 事	花 田 雅 憲
〃 (会計)	栗 田 孝	〃	橋 本 重 夫

編 集 委 員 会

戸 村 隆 訓 (編集長)			
青 木 矩 彦	福 岡 正 博	東 野 英 明	松 尾 理
宮 澤 正 顯	村 田 清 高	大 柳 治 正	種 子 田 護

「原稿作成の手引き」は各巻の第1号にあります。
また必要な方は編集部宛お申込み下さい。

近畿大学医学雑誌

第25巻 第2号

平成12年12月25日 印刷
平成12年12月25日 発行

発 行 人 安 富 正 幸
編 集 人 戸 村 隆 訓
発 行 所 近 畿 大 学 医 学 会
☎589-8511 大阪府大阪狭山市大野東377番地の2
近畿大学医学部内

印 刷 所 近 畿 大 学 管 理 部 出 版 印 刷 課
☎577-8502 大阪府東大阪市小若江3丁目4番1号
